



三重県の県政情報をお届けします

県政だより みえ

6

令和3年(2021)
No.443

◎毎月1日 発行
◎毎月第1日曜日
新聞折込

僕がつぶやくTwitter
三重県(公式)も
フォローしてね!



©PSP/T-e
三重県応援キャラクター 兎の助

知って、備えて、安全確保！ 適切な避難で 命を守ろう



今年、紀伊半島を中心に甚大な被害をもたらした「紀伊半島大水害」から10年を迎えます。県では、ソフト・ハードの両面で災害に対する強靱な地域づくりを進めていますが、いつ起こるか分からない大規模な豪雨災害から大切な命を守るためには、日ごろからの備えが大切です。

今号は、県民の皆さん一人ひとりが適切に避難していただけるよう、覚えておいていただきたい情報や備えのポイントについて、お伝えします。

注目情報

「三重県交通安全条例」を制定しました

近年、歩きスマホやあおり運転、高齢運転者による交通事故などが社会問題となっています。さらに、自転車事故による高額賠償の事例も発生しています。日々変化する交通情勢に対応するため、県では、自動車等運転者、自転車運転者、歩行者それぞれの責務を規定した「三重県交通安全条例」を制定しました。また、今年10月1日からは、自転車損害賠償責任保険等への加入を義務化します。

交通ルールを順守するとともに、万一の事故に備えましょう。

問い合わせ先 環境生活部 暮らし・交通安全課 ☎ 059・224・2410 ㊚ 059・224・3069 ㊜ seikotu@pref.mie.lg.jp

以下の方が対象です

令和3年10月1日から
自転車損害賠償責任保険等への
加入を義務化!

●自転車運転者

(未成年者を除く)



●保護者

(監護する未成年者が自転車を運転する場合)



●自転車利用事業者

●自転車貸付事業者

自転車損害賠償責任保険等への加入義務などについて詳しくはこちら

三重県交通安全条例 🔍 検索

プレゼントクイズ

「？」に当てはまる文字を教えてください。

Q 知って、備えて、安全確保！
適切な「？」で命を守ろう

正解者の中から抽選で6人に
みえセレクション
非常時持出米
(白飯缶2個)をプレゼント!



当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます
応募締切 令和3年6月30日(水)到着日まで
応募方法 ハガキ、メール、動画公開ページ(特集、みえのいいところ!)の概要欄から応募ください。*ご応募はおひとり様1通まで
記入項目 住所、名前、電話番号、県政だよりの入手先、クイズの答え、県政だよりの感想をご記入ください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課「県政だより6月号プレゼントクイズ」係
㊜ koho@pref.mie.lg.jp



三重とこわか国体

第76回国民体育大会
2021年9月25日(土)~10月5日(火)

三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会
2021年10月23日(土)~10月25日(月)



三重県の人口・世帯数

人口 1,768,632人
(男性:864,215人 女性:904,417人)
世帯数 749,113世帯 (令和2年9月1日現在)

いろいろな「県政だより みえ」を発信しています!

県ホームページ 県政だより みえ 🔍 検索
「電子ブック版」「PDF版」「声の三重県だより」



スマホアプリ マチイロ

マイ広報紙





子どもが豊かに育つことができる地域社会をめざして

「三重県子ども条例」の施行から10周年を迎えた今年、県では、条例の基本理念のさらなる普及啓発や県民の皆さんが子育て応援に関わる機会づくりなどに取り組んでいます。

三重県子ども条例

すべての子どもには、生まれながらに豊かに育つための権利があります。県では、子どもを取り巻くさまざまな立場の人が連携・協働しながら、子どもの権利が尊重される三重を実現するため、「三重県子ども条例」を制定しています。

基本理念

- ◆子どもを権利の主体として尊重する
- ◆子どもの最善の利益を尊重する
- ◆子どもの力を信頼する

生きる権利

健康に生まれ、安全な水や十分な栄養をえて、健やかに育つことなど。



育つ権利

教育を受け、休んだり遊んだりでき、考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことなど。



守られる権利

あらゆる差別や虐待、搾取などから守られることなど。



参加する権利

自由に意見を表したり、集まってグループをついたり、自由な活動をすることなど。



子どもの権利4つの柱

子ども専用相談電話「こどもほっとダイヤル」

子ども自身が悩みや問題を解決したいけるよう、相談員が寄り添って支えます。他機関との連携が必要な場合は、関係機関につなげて対応します。

☎0800・200・2555 (県内通話無料)

相談時間：毎日13時～21時 (12月29日～1月3日を除く)

始まっています！ 子ども・子育て家庭を応援する「マッチングプロジェクト」

1,500を超える企業や団体などが参加する「みえ次世代育成応援ネットワーク*（事務局：三重県）」の会員同士のマッチングにより、子ども・子育て家庭を応援する取り組みを広げていきます。

子ども・子育て家庭を応援したい企業、個人事業主など



子どものために、会社ができることはあるかな？

会員有志の実行委員によるマッチング

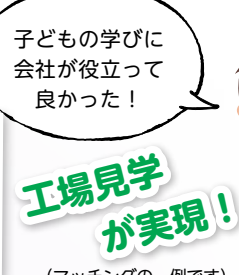
子ども・子育て家庭の支援を行っているNPO、団体など



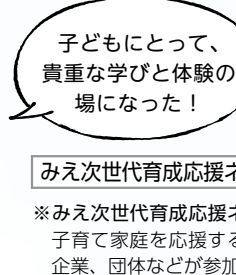
子どもに楽しい時間を過ごしてもらいたい



工場見学のようす



子どもの学びに会社が役立って良かった！
工場見学が実現！（マッチングの一例です）



子どもにとって、貴重な学びと体験の場になった！



みえ次世代育成応援ネットワーク
*みえ次世代育成応援ネットワーク…子どもや子育て家庭を応援するという趣旨に賛同する企業、団体などが参加するネットワーク。

問い合わせ先 子ども・福祉部 少子化対策課 ☎ 059・224・2269 FAX 059・224・2270 ✉ jisedai@pref.mie.lg.jp

2021年 9月25日(土)～10月5日(火)

三重とこわか国体

第76回国民体育大会
ときめいてん かがかやいて未来 2021

柔道

会場地：津市

選手が畳の上で互いに組み合い、投げ技、固め技で勝敗を競います。技の決まり方で「一本」「技あり」などの判定に沿った得点が与えられます。団体では、男子(成年・少年)、女子の3種別で、5人の選手による団体戦が行われ、勝者数が多い側が勝ちとなります。

ここが観どころ！ 試合時間は男女ともに4分間。一瞬で決まる背負い投げなどの豪快な投げ技は、目が離せません。



問い合わせ先 地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 総務企画課 ☎ 059・224・2908 FAX 059・224・3245 ✉ kokutai@pref.mie.lg.jp

2021年 10月23日(土)～10月25日(月)

三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会
ときめいてん かがかやいて未来 2021

アーチェリー

会場地：松阪市



身体障がいのある選手が出場できます。弓の種類により、「リカーブ」と「コンパウンド」の2部門があります。さらに、それぞれの部門で、50m先と30m先の標的を射る〔50m・30mラウンド〕と、30m先の標的を2ラウンド射る〔30mダブルラウンド〕があります。

ここが観どころ！ 集中力が大切な競技です。障がいによっては、いすに座って射る選手や、口で弓を引く選手など、工夫がたくさんあります。



覚えておきましょう！ 避難情報が新しくなりました

避難情報とは、災害の発生が差し迫った時に市町から発令される情報です。令和3年5月に、「避難勧告」が廃止されました。これからは、警戒レベル4の「避難指示」の発令で必ず避難してください！

変更後		
警戒レベル	避難情報と状況	居住者等がとるべき行動
5	緊急安全確保※1 (状況：災害発生または切迫)	命の危険 直ちに安全確保！
～警戒レベル4までに必ず避難～		
4	避難指示※2 (状況：災害のおそれ高い)	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難※3 (状況：災害のおそれあり)	危険な場所から高齢者等は避難
2	気象庁の大雨・洪水・高潮注意報 (状況：気象状況悪化)	自らの避難行動を確認
1	気象庁の早期注意情報 (状況：今後、気象状況悪化のおそれ)	災害への心構えを高める

※1 市町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。
※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

避難情報について詳しくはこちら



日ごろから実践しよう！ すぐにできる3つの「備え」

備え1 「My まっぷラン+ (プラス)」を活用して、避難計画を作ろう！

パソコンやタブレットから専用サイトにアクセスして、避難計画を作りましょう。

- ハザードマップの確認 自宅周辺などの災害リスクが確認でき、より安全な避難経路を検討できます。
- My マップの作成 自宅から避難場所への経路を地図に書き込めるほか、気づいたことも追記できます。
- My タイムラインの作成 家族間の分担も含め、「いつ」「何をやるのか」を考えよう。チェックリストが作れます。

※避難所以外にも、安全な親戚や知人の家などに避難できるよう、事前に相談しておきましょう。また、自宅の安全が確保できている場合は、必ずしも避難場所に行く必要はありません。

「My まっぷラン+」の機能など、詳しくはこちら
三重県・三重大学 みえ防災・減災センター ☎ 059・231・5694 FAX 059・231・9954 ✉ bosai@crc.mie-u.ac.jp

備え2 備蓄・防災グッズを見直そう！

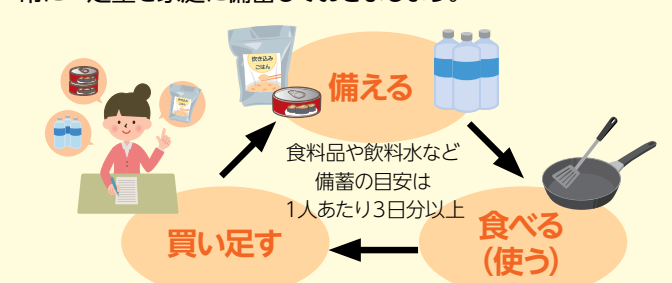
新型コロナウイルス感染症などへの感染対策のため、備蓄・防災グッズにマスクや手指消毒液、ウェットティッシュ、体温計などを追加しておきましょう。また、高齢者、乳幼児、アレルギーや持病のある方など、それぞれの事情に合わせた準備や、停電・断水への備えもしておきましょう。

避難時の新型コロナウイルス感染症への対応について詳しくはこちら

三重県 避難時の感染症対応

備え3 「ローリングストック」で消費しながら備蓄しよう！

普段から少し多めに食品や日用品などを買って置き、消費した分だけあらためて買い足していく「ローリングストック」で、常に一定量を家庭に備蓄しておきましょう。



大切なのは「日ごろからの備え」と「適切な行動」です。被害を最小限に抑えましょう！

三重県知事 鈴木 英敬



「防災みえ.jp」では防災情報を発信しています

「防災みえ.jp」ホームページ 気象・台風・地震に関する情報、防災情報などを配信している総合防災サイトです。

「防災みえ.jp」メール配信サービス Twitter 「防災みえ」 LINE 「防災みえ」

問い合わせ先 避難情報については 防災対策部 災害対策課 ☎ 059・224・2189 FAX 059・224・2199 ✉ staisaku@pref.mie.lg.jp
3つの「備え」については 防災対策部 防災企画・地域支援課 ☎ 059・224・2185 FAX 059・224・2199 ✉ bosai@pref.mie.lg.jp

問い合わせ先 県土整備部 河川課 ☎ 059・224・26882 FAX 059・224・26884 ✉ kasen@pref.mie.lg.jp

〇 離れて暮らす家族や友人と情報を共有できる！
県内はもろもろ、全国の河川の状況が確認できるので、離れて暮らす家族や友人に状況を伝えることができます。また、ツイッターやLINEとリンクしているのので、情報の共有も手軽に行えます。

〇 知りたい河川の状況が安全な場所からチェックできる！
豪雨などの際、河川の様子を直接見に行くことは大変危険です。河川カメラの画像と水位計の情報は、水位が増え始める5分間隔で更新されるため、最新の河川の状況を安全な場所にいながら確認することができます。

〇 おすすめポイント
県では、頻発する豪雨災害に備えるため、「危機管理型水位計」に加えて、新たに「簡易型河川監視カメラ」を県内44カ所に設置しました。河川カメラの画像と水位計の情報は同じ専用サイトから確認することができます。
豪雨の際には、ぜひチェックして避難の判断にお役立てください。



「河川カメラ」の画像と「水位計」の情報を避難の判断にお役立てください！

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている

ひとり親世帯の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の「子育て負担の増加」や「収入の減少」に対する支援を行うため、特別給付金を支給しています。

1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

支給額 **児童1人あたり 5万円**

2 公的年金などを受給していることにより、これまで児童扶養手当の支給を受けていない方

支給額 **児童1人あたり 5万円**



自分が対象になるかどうかなど、制度の問い合わせについて

厚生労働省コールセンター
☎0120・400・903
(受付時間：平日9時～18時)

手続き方法の問い合わせについて

お住まいの市町の給付金担当課
にお問い合わせください。

詳しくはこちら



問い合わせ先 子ども・福祉部 子育て支援課
☎059・224・2271 FAX059・224・2270 ✉kodomok@pref.mie.lg.jp

みえ新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン

新型コロナウイルスワクチン接種に関する相談ができます。

☎059・224・2825
受付時間：9時～21時（土日祝も対応）

夜間窓口

☎050・3185・7947
受付時間：21時～翌9時
※AI音声技術で対応します。

みえ新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト

各市町の担当窓口や、副反応情報、スケジュールなどの各種情報を随時発信しています。



問い合わせ先 医療保健部 感染症対策課
☎059・224・2352 FAX059・224・2344
✉vaccine@pref.mie.lg.jp

みえ外国人(がいこくじん)コロナワクチン相談(そうだん)ダイヤル

困っている方がいたら教えてあげてください!

☎080・3123・9173

受付時間(うけつけじかん)：9時(じ)～17時(じ)
月曜(げつよう)～金曜(きんよう)、日曜(にちよう)
※祝日(しゅくじつ)を除(のぞ)く

対応言語(たいおうげんご)

- 日本語 ●英語 (English)
- 韓国語・朝鮮語 (한국어・조선어)
- 中国語 (中文) ●タイ語 (ภาษาไทย)
- ベトナム語 (Tiếng Việt)
- インドネシア語 (Bahasa Indonesia)
- ネパール語 (नेपाली भाषा)
- フィリピン語 (Filipino)
- ポルトガル語 (Português)
- スペイン語 (Español)

その他の新型コロナウイルス感染症に関する最新情報は、「三重県新型コロナウイルス感染症特設サイト」でご確認ください。



三重県の豚肉は安全で安心です

豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染した豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染した豚の肉を食べても人体に影響はありません。

三重県産豚肉を安心してお召し上がりください。

問い合わせ先 農林水産部 農産物安全・流通課
☎059・224・3154 FAX059・223・1120



お知らせ 6月は土砂災害防止月間です ～みんなで防ごう土砂災害～

土砂災害から身を守るために、避難先、避難経路を確認しましょう。

☎059・224・2697 FAX059・224・2684

イベント 企画展「美術にアクセス！」

期間 6月5日(土)～8月1日(日)
月曜休館 (祝日の場合は翌平日休館)
時間 9時30分～17時
場所 県立美術館
料金 要観覧料 ※高校生以下無料



多様な来館者が、視覚に限らないさまざまな感覚を活用して美術に親しむことをめざす展覧会を実施します。

☎059・227・2100 FAX059・223・0570

三重県農業大学校「学校見学会」

開催日 第1回 6月20日(日)
第2回 6月26日(土)
時間 10時～12時
場所 県農業大学校
料金 無料 受付 要事前申込(3日前までに)
農業大学校への入校または就農を志している方を対象に、学校説明、各専攻の紹介、施設見学を実施します。



☎0598・42・1260 FAX0598・42・5835

相談窓口 みえにじいろ相談 ～性の多様性に関する相談～

☎059・233・1134

受付時間 毎月 第1日曜日 13時～19時
第3日曜日 14時～20時 (年末年始を除く)
性の多様性に関するさまざまな悩みを相談できます。ご本人だけでなく、周囲の方からの相談も受け付けます。

イベントなどは急きょ中止や延期となる場合があります。詳細は、各問い合わせ先へお願いします。

☎059・224・2271 FAX059・224・2270 ✉kodomok@pref.mie.lg.jp

みえのいいとこ!

県環境学習情報センター

住所 四日市市桜町 3684-11 ☎059・329・2000
開館時間 9時～16時 休館日 月・土曜 (祝日を除く)

「地球温暖化」「森林」「水環境」「ごみ」「生物多様性」の5つのテーマに分かれた展示コーナーのほか、伊勢湾の環境や四日市公害について知ることができる学習施設です。



みえのいいとこ! 動画はこちら



二次元コードから動画が見られます!

1 再生マークの付いた二次元コードをスマホやタブレットで読み込みます。

2 読み込み後、動画公開ページに移動します。

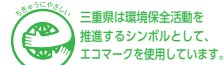
※動画公開ページの概要欄に、プレゼントクイズ応募へのリンクがあります。

編集・発行 / 三重県広聴広報課 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059・224・3070
「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059・224・2788 FAX059・224・2032 ✉koho@pref.mie.lg.jp
●お知らせは、県のフェイスブックやツイッターでも配信しています。 ●6月号は、5月6日時点の情報に基づき作成しています。
●「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

次号のお知らせ 7月号は7月4日(日)に新聞折込予定です。



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。



この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インクを使用しています。

高田本山 専修寺を歩きませんか。

二棟の国宝、十一棟の国指定重要文化財。そして、35種類135鉢の美しい蓮の花があなたをお待ちしています。お気軽にお越しください。

「高田本山 蓮の会」会員募集中 各種特典付

御堂を飾る美しい蓮のオーナーになりませんか?

- オーナー様限定特別拝観 ●蓮の株分けなど
- お抹茶の会へのご招待 詳しくはお問い合わせください

※撮影:星野佑佳



TEL.059-232-4171 〒514-0114 三重県津市一身田町 2819番地 高田本山

セレモニー・センター ふじや



■四日市光倫会館 〒510-0836 四日市市松本北大谷2015 TEL:059-351-1151(代)

■光倫会館桜ホール 〒512-1211 四日市市桜町6613 TEL:059-325-2482

■富田光倫会館 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 TEL:059-361-2481

■津光倫会館 〒514-0051 津市納所町47-3 TEL:059-228-1151

【家族葬から社葬まで、年中無休・早朝深夜も対応します】
通話無料 0120-114248

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092・716・1401)までお問い合わせください。